

国策関連要望

岩国基地関連の安心・安全対策の推進と地域振興策の実施について

《外務省／防衛省》

提案・要望

1 米軍岩国基地に係る安心・安全対策の推進

- 住民生活の安心・安全を確保するための十分な騒音対策や安全対策等の実施
- 航空機の運用に関し、住民生活への影響が大きい訓練の事前通知や、飛行実態の把握など、県民の不安解消を図るための措置の実施

2 住民福祉の向上と地域の発展に資する振興策の実施

- 基地周辺自治体の実情に応じた米軍再編交付金の増額及び交付年限の延長
- 地元自治体から個別に要望されている地域振興策に配慮した、岩国基地周辺地域の振興を図るための特別措置法の制定や既存法制度の拡充など地元の実情に応じた施策の展開

現状・問題点

米軍再編に伴う地域住民・地元自治体への影響

- ・平成23年、騒音や危険性が大きく軽減することへの地域住民の期待の中で岩国基地沖合移設事業は完了したが、現在進められている米軍再編により、地域住民は、倍増する航空機による騒音被害、墜落の危険性、米兵犯罪への不安等を抱え続けることとなること
- ・移駐に伴い米軍人・家族が大幅に増加することにより、地元自治体は、基盤整備など新たに発生する財政需要にも的確に対応していかなければならないこと

オスプレイの短期展開に対する県民の不安

- ・MV-22オスプレイの岩国基地への短期展開が開始されているが、運用に関する情報が十分でないことなどから、県民の不安が解消されるまでには至っていない状況

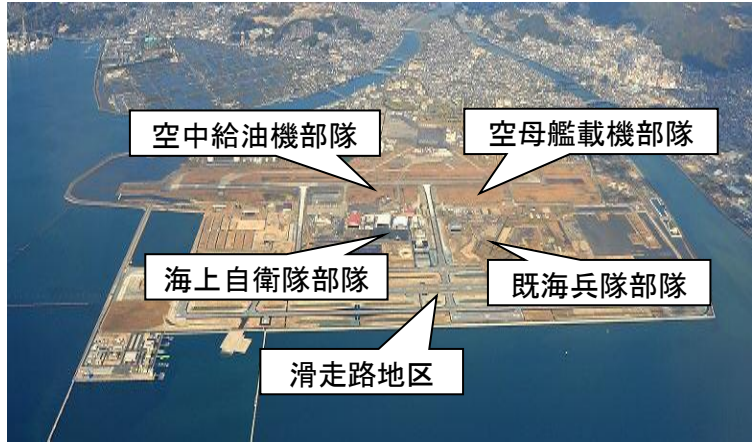
課題

- ・政府においては、岩国市をはじめ、周防大島町、和木町など基地周辺自治体の実情に十分配慮し、住民の不安解消につながる安心・安全対策の推進に加え、著しい負担増や、我が国の平和と安全への大きな貢献に見合う格別の地域振興策を実施し、これに応える必要

- ・MV-22オスプレイの短期展開に対する県民の不安に対し、その解消を図るための措置が政府によって確実に講じられる必要

「再編実施のための日米ロードマップ」ほか

再編後の岩国基地の施設配置



空母艦載機部隊の移駐
(59機、約3,800人)

岩国基地

空中給油機部隊の移駐
(15機、約870人)

厚木基地

普天間基地

オスプレイの短期展開



給油等の中継地として
岩国基地へ短期展開

<地域住民>

- ・騒音被害
- ・墜落の危険性
- ・米兵犯罪への不安

<地元自治体>

- ・移駐に伴う基盤整備など
新たな財政需要の発生

- ・運用情報の不足
- ・県民の不安

- 1 米軍岩国基地に係る安心・安全対策の推進
- 2 住民福祉の向上と地域の発展に資する振興策の実施